

神奈川県公立中学校教育研究会
技術・家庭科研究部

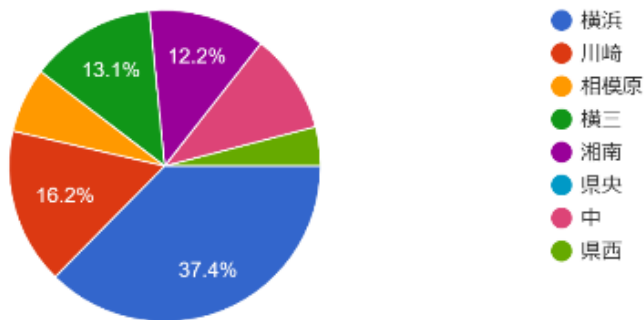
調査 Web 委員会

令和 5 年度調査報告

【技術分野】 アンケート結果

【1】 地区名を選んでください

222 件の回答



【2】 所属学校名を入力してください ⇒未掲載

【3】 お名前を入力してください ⇒未掲載

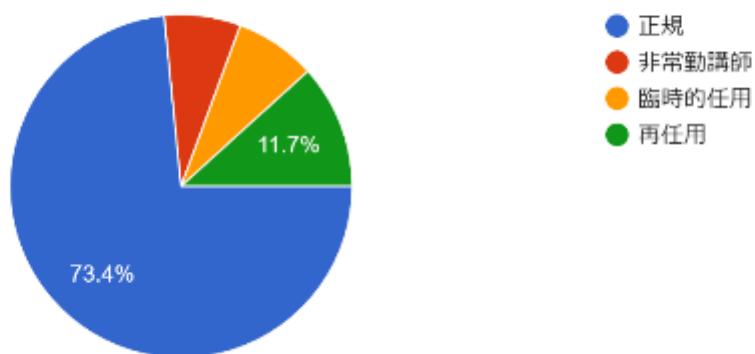
【4】 所持免許について教えてください。

222 件の回答



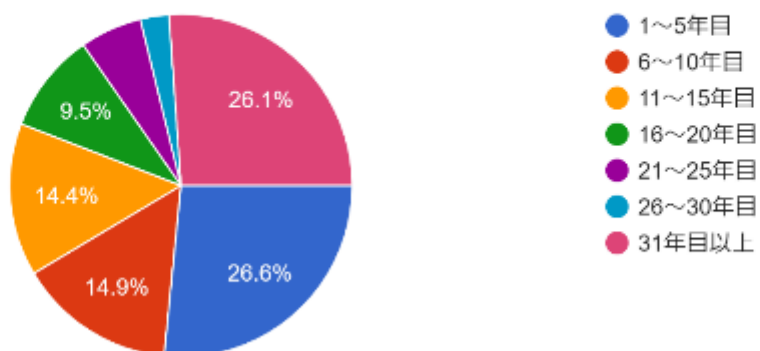
【5】勤務形態を教えてください。

222 件の回答



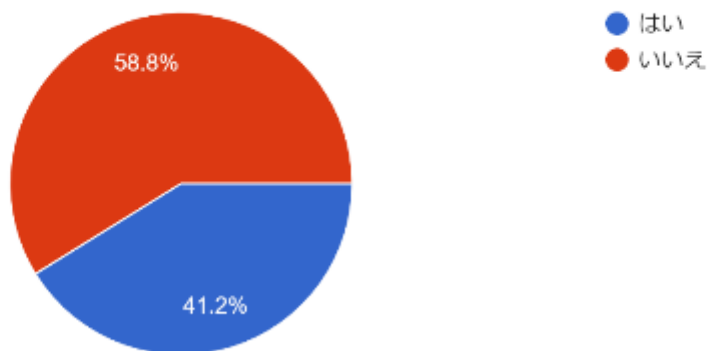
【6】経験年数を教えてください。

222 件の回答



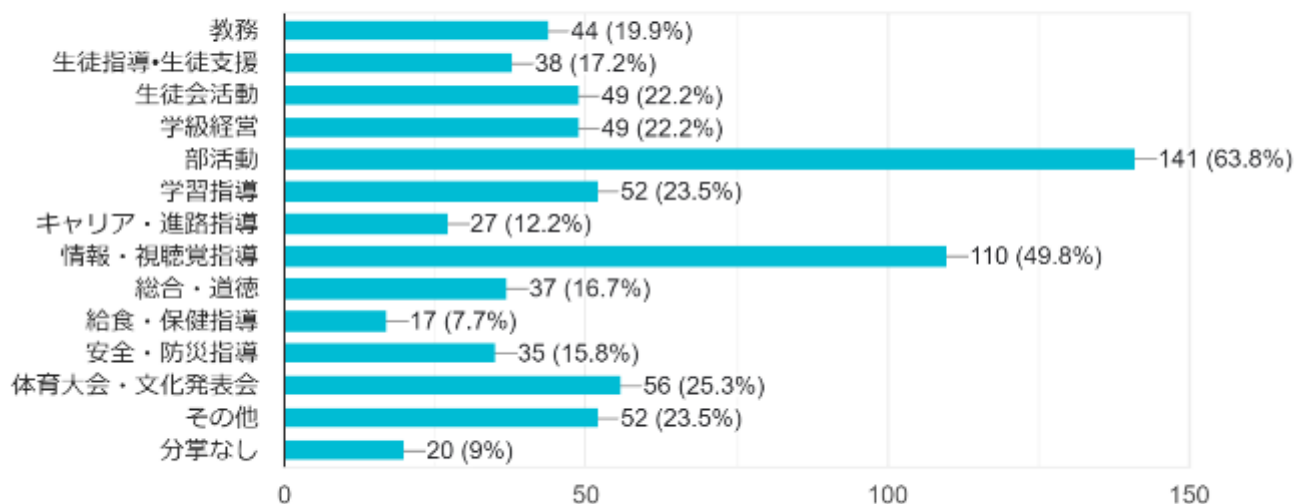
【7】学級担任をもっていますか

221 件の回答



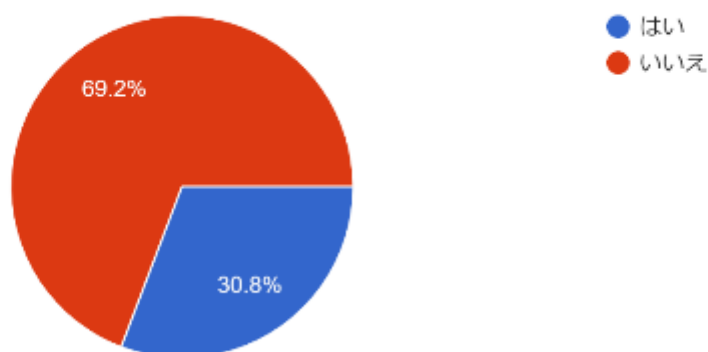
【8】 あなたの担当している校務分掌を選んでください。

221 件の回答



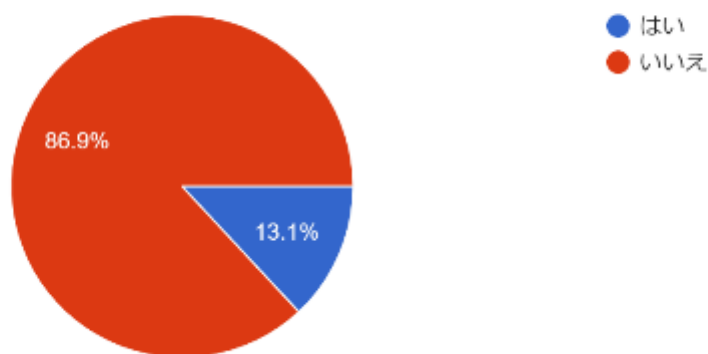
【9】 技術以外の教科を担当していますか？

221 件の回答



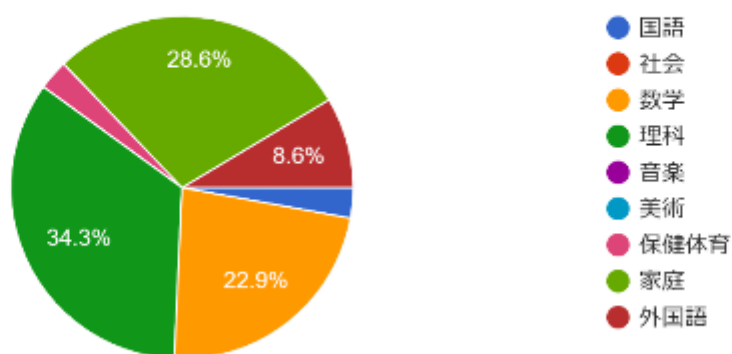
【10】 あなたの学校では、技術の授業を、他教科の先生が受け持っていますか？

222 件の回答



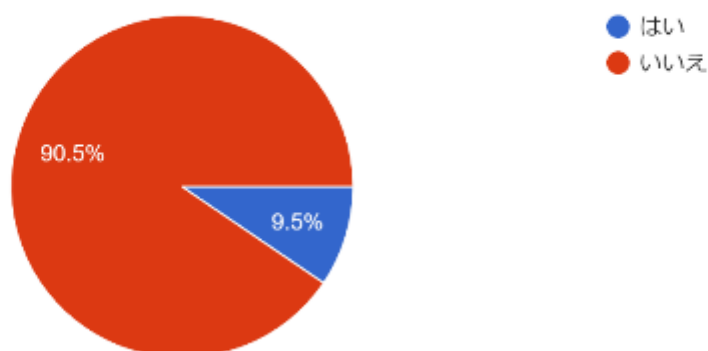
【11】 上の質問で『はい』と答えた先生は、専科を教えてください。

35 件の回答



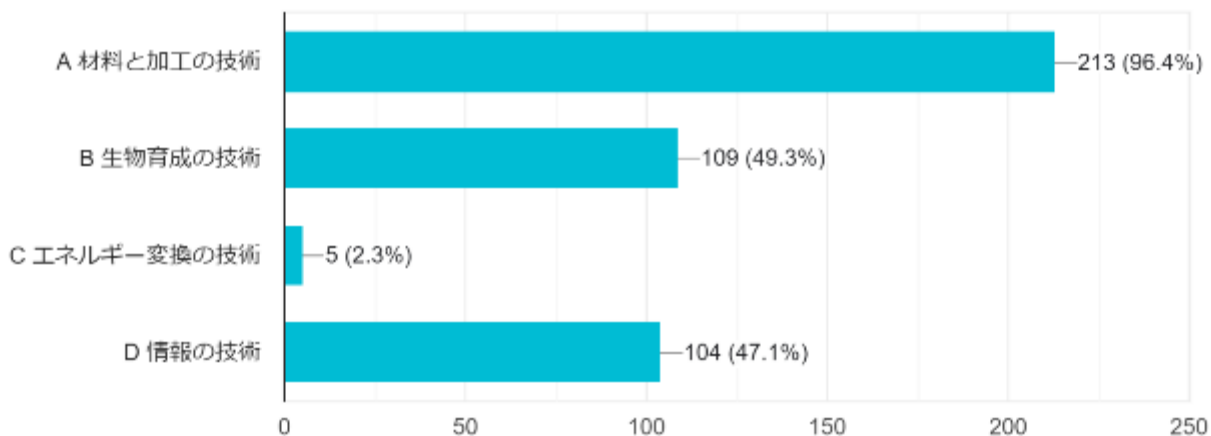
【12】 あなたの学校には、技術科の教員が複数名いますか？

221 件の回答



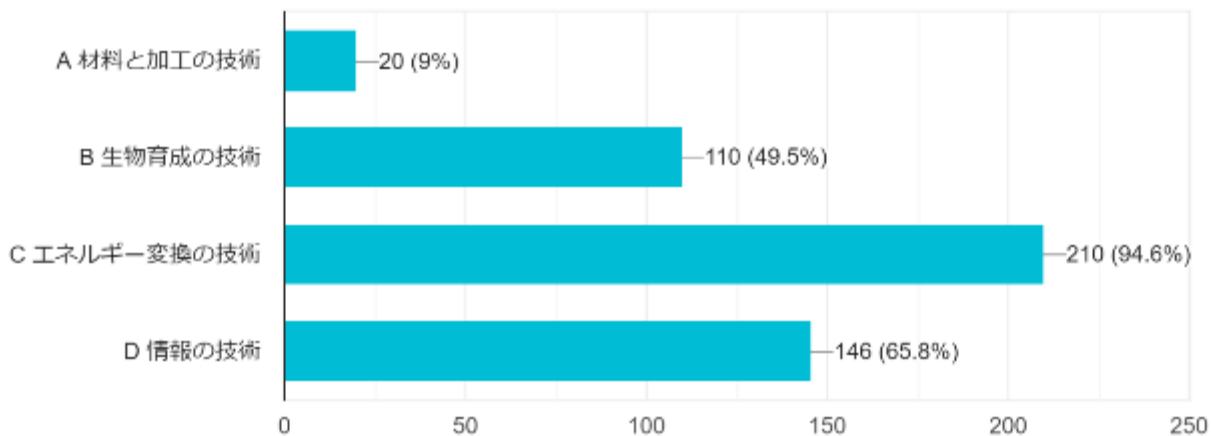
【13】 1年生で履修する予定の内容について、選んで下さい。

221件の回答



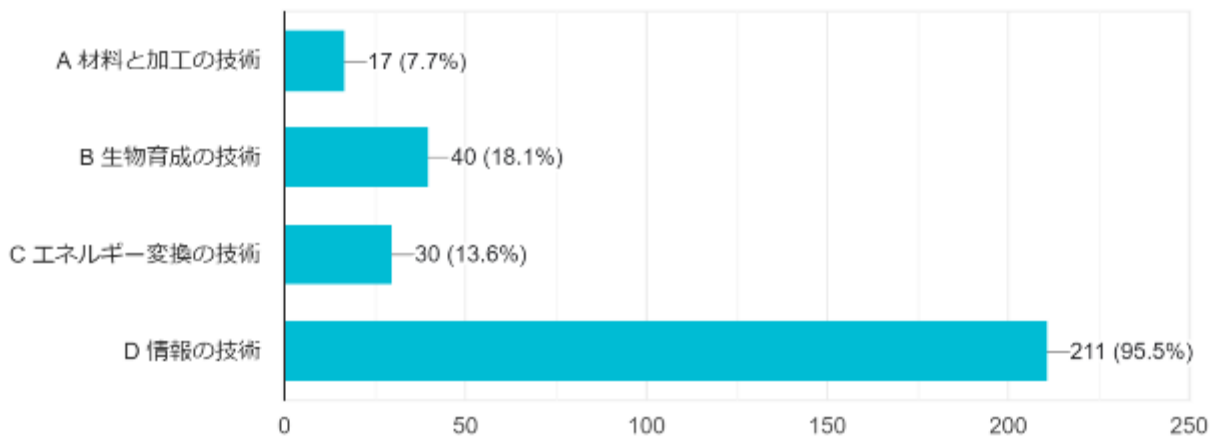
【14】 2年生で履修する予定の内容について、選んでください。

222件の回答



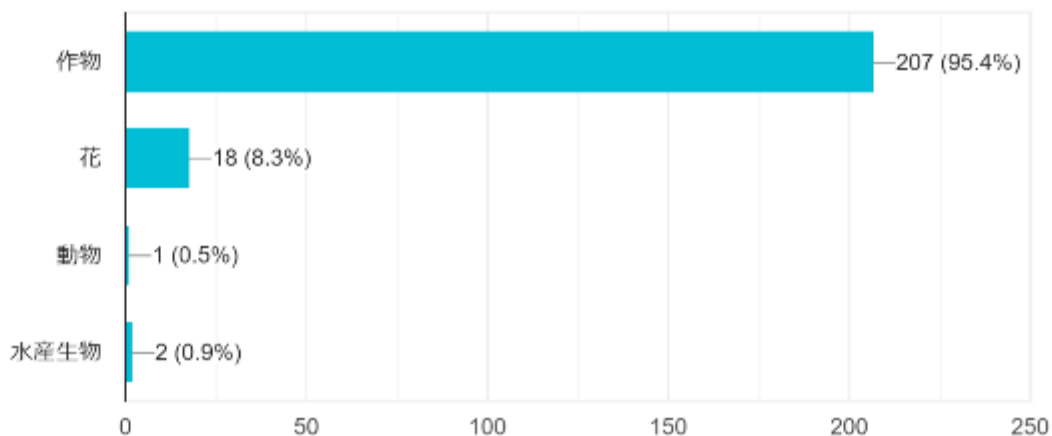
【15】 3年生で履修する予定の内容について、選んでください。

221件の回答



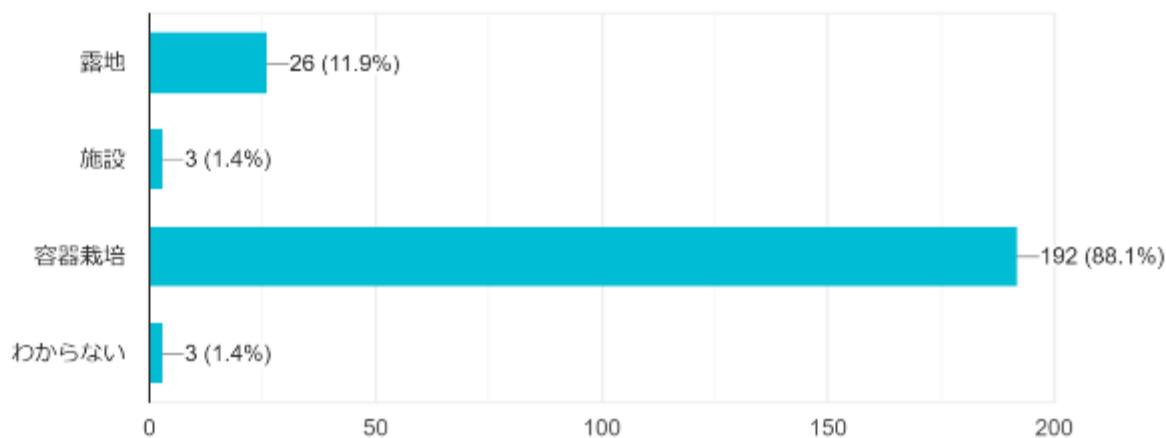
【16】 生物育成の技術では、何を育てていますか？

217 件の回答



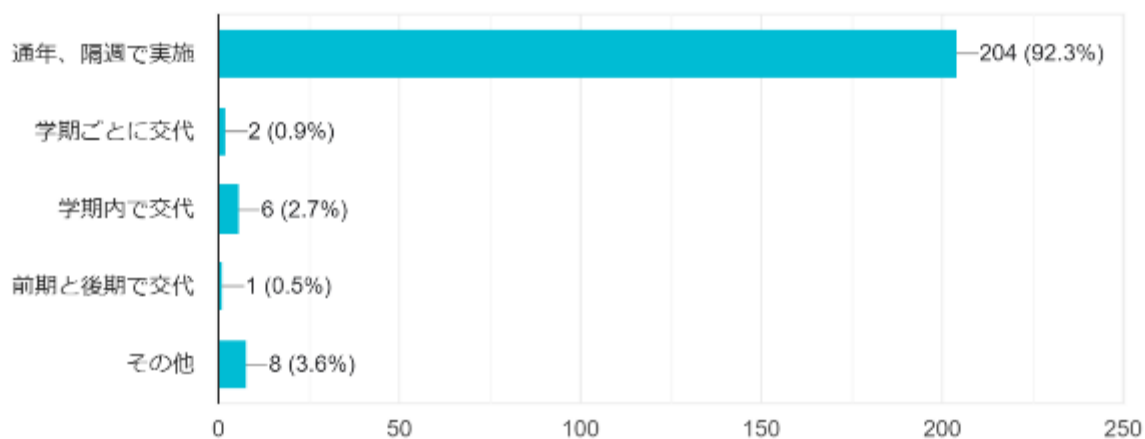
【17】 作物等を栽培している学校は、どのような環境で育てていますか？

218 件の回答



【18】 第3学年の授業をどのように実施していますか？

221 件の回答

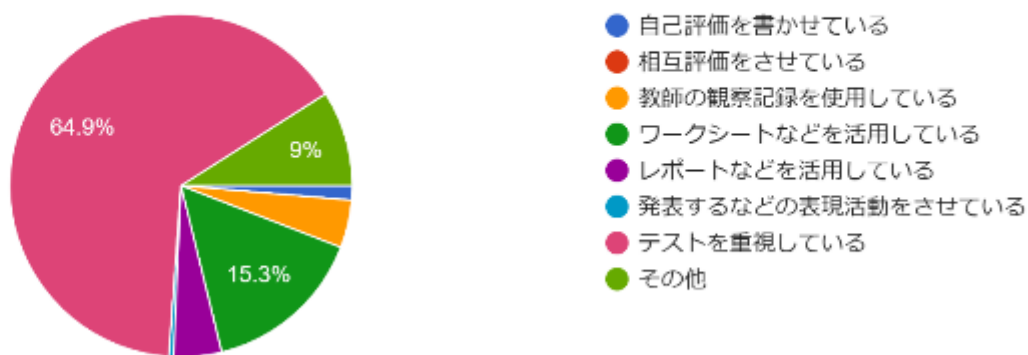


【18】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ 1学期と2学期は交代、3学期は隔週で実施
- ◆ クラスを半分に分けて家庭科と技術を交代で行う。
- ◆ 一人で技術・家庭を担当しているので、内容のまとまりごとに交代しながら授業している。
- ◆ 基本時間割をもとに、毎週作成。各週や3・4週間空きの予定を組んでもらい必要に応じて実施合計でおよそ17.5になるよう調整しながら組み立て。
- ◆ 少人数(クラスを半分に分けて家庭科と交互に)
- ◆ 少人数による隔週
- ◆ 通年、少人数で実施

【19】 『知識・技能』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

222件の回答

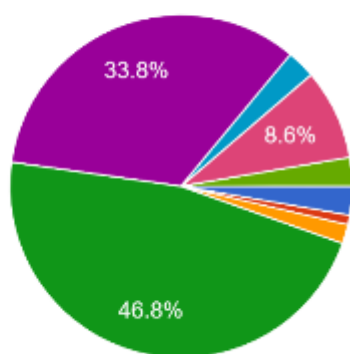


【19】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ 作品・製作物 【5件】
- ◆ テストと作品 【4件】
- ◆ テストや技能実習
- ◆ ワークシート、自己評価、テスト、レポートなど総合評価
- ◆ 活動
- ◆ 教材を通しての技能とテスト
- ◆ 作品やテストを重視している
- ◆ 作品や試験など
- ◆ 試験とレポート（ワークシート）で同じくらいの比率で重視
- ◆ 実技
- ◆ 小テストを実施している。
- ◆ 振り返りシートと作品を利用している
- ◆ 生徒の作業内容を重視している

【20】『思考・判断・表現』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

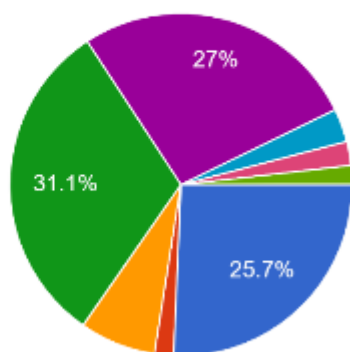
222 件の回答



- 自己評価を書かせている
- 相互評価をさせている
- 教師の観察記録を使用している
- ワークシートなどを活用している
- レポートなどを活用している
- 発表するなどの表現活動をさせている
- テストを重視している
- その他

【21】『主体的に学習に取り組む態度』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

222 件の回答



- 自己評価を書かせている
- 相互評価をさせている
- 教師の観察記録を使用している
- ワークシートなどを活用している
- レポートなどを活用している
- 発表するなどの表現活動をさせている
- テストを重視している
- その他

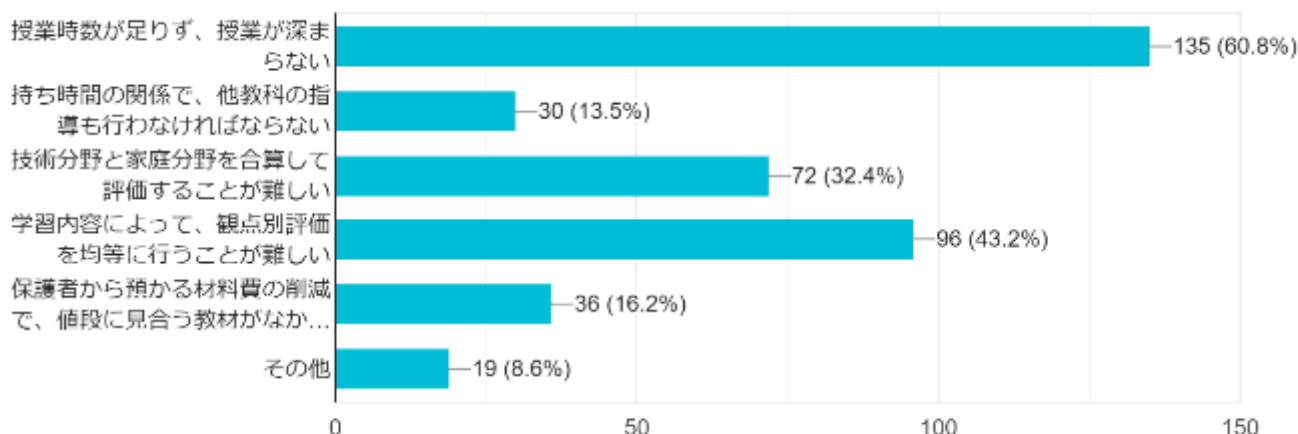
【21】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ ワークシート、自己評価、テスト、レポートなど総合評価
- ◆ 振り返りシートとレポートなどを利用している
- ◆ 知識・技能・思考・判断・表現の評価がどれくらいか
- ◆ 知識・技能及び思考の評価をもとにしている

【22】

各学年の授業を実施していて、特に問題だと感じている点について、2つ以内で選んでください。

222件の回答



【22】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ 教員集団として足並みをそろえて仕事をするには、状況が違いすぎる
- ◆ 3年生の授業時数が足りない②準備片付けが必要③技術・家庭科で合わせた評価を出す必要がある、④2月から卒業時程の激務などが様々な問題を引き起こしています。教員集団として働いているので、校務分掌は均等に割り当てられることが多いです。しかし、いくつかの出来事に焦点を当てると非常に技術・家庭科教員は厳しい環境を強いられています。例えば、3年生の時間数 0.5h/週について。オリエンテーションを含めて5時間程度で評価を出す必要があります。オリエンテーションを除くと4時間で何を伝え、何を引き出し、どのように評価するのか。時間数が少ないことがより説明責任を果たせるよう努力する技術・家庭科教員を苦しめます。評価材料を増やせば、時間的に苦しむし、減らせば、説明責任に苦しみます。
- ◆ 次に、評価人数が多いということは一人ひとりにかかる時間が少なくなる。評価を出すのに、120人(3クラス) 分出す教員と例えば800人(21クラス) 出す教員に差がでています。また、評価を出した後、質問を受ける場合がありますが、生徒に質問を受ける確率も上がるし、モンスターペアレンツに当たる確率も上がります。技術・家庭科の評価合わせについて、自分の評価を出す時間に加え、各学年とも合わせる時間が必要です。
- ◆ 何よりもこれらの業務に、他の教員と同じ時間を割り当てられ、同じように校務分掌を割り当てられているという現実こそが、技術・家庭科教員を肩の狭い状況に追い詰めています。教材については、学校が変わることで、実施できないことがあります。その準備片付け、放課後の清掃当番、そういった日常の積み重ねがあります。
- ◆ 卒業時程(3年生の教科の授業が無くなってから)について、3年担任を持った時、卒式の練習等学年の行事に加え、他学年の授業に行くときについて。午前中だけの5教科の職員の雰囲気とのかけ離れ感、卒業式後に休みをとる人、格差を感じます。
- ◆ あわせて、昨今の教員不足。新規で技術科をやる教員に負担がとて多く、続けられない人、長年続けていても退職まで勤めない人、退職後、臨任ならきつい、非常勤なら割が合わないからやらないと言っている人。ますます苦しい状況になっています。"
- ◆ 「主体的に学習に取り組む態度」の各領域内での「適切な」評価基準の設定と評価
- ◆ 2時間連続の授業を組むことが難しいため、実習の時間の確保がしにくい
- ◆ 3年生のみ授業時数が足りないので、内容理解が深まらない

- ◆ クラス数が多すぎる
- ◆ そもそも、技術科の正規免許を所持している教員がいないこと。
- ◆ パソコン教室が縮小され通常ノートPC 8台しか使えない上に、来年度の秋には平塚市の全中学校でノートPCを含めて全ての機材が撤収となり、看板だけのパソコン教室となること。
- ◆ 引継ぎがうまくいかず、未履修の部分の消化、それに伴う授業内容の精査
- ◆ 技術の教員がいないため、やむを得ず他教科の教員が3学年分担しなければならない。
- ◆ 技術科免許所有教員が未配当により、他教科応援でまかなっている。一学年ずつ3名で技術分野を担当している。それぞれ、専任、再任用、採用2年目で本教科も担当しているため、技術授業の1からの準備や評価など正直負担となっています。技術を3名で担当しているため家庭分野との評価の合算際、家庭科の先生にも負担が及んでいる状態。
- ◆ 教えなければならない範囲が多すぎる。情報という教科を新たに新設し、教科担当を育成していくべき。
- ◆ 最も適した教材が、毎年でてくるので（スクラッチ→スモウルビーなど）毎年それに合わせて勉強するので、年寄りにはつらいです。
- ◆ 授業の間隔が長く、継続性が保ちにくい（特に3年）
- ◆ 生物育成の分野や情報の計測制御の分野の実習のハードルが高く、問題解決的な学習ができていない。
- ◆ 専門外の教員が授業をしている
- ◆ 専門教科でない教員が技術を担当している。
- ◆ 同学年でも行事等で授業がつぶれ、学級によって進度が違う。
- ◆ 特になし 【2件】

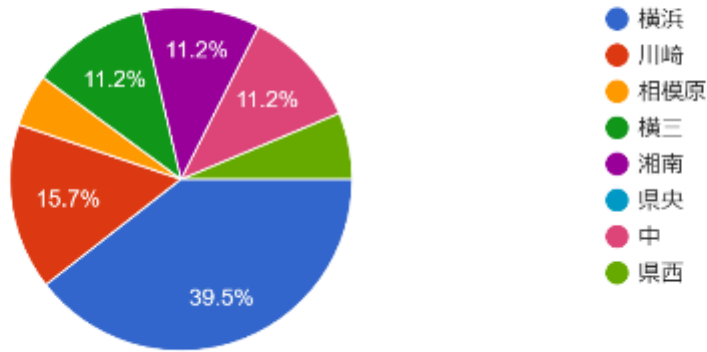
【23】 小中高での学習内容が重ならないよう、どのように情報を得ていますか。

- ◆ 小学校との連絡会・小中一貫の会・小学校との研修会など 【45件】
- ◆ 生徒からの情報収集（ガイダンス時のアンケートや聞き取り） 【38件】
- ◆ インターネットやSNS 【12件】
- ◆ 小学校や高校の教科書 【12件】
- ◆ 情報交換会 【10件】
- ◆ 学習指導要領 【8件】
- ◆ 研究会 【4件】
- ◆ 高校の研究授業や連絡会 【3件】
- ◆ 各校種で学習内容の項目が重なってもレベルは異なるので気にしていない。
- ◆ 授業内容の連携を図っている
- ◆ 重ならないというより、基礎を固めるという考え方でやっている。小学校は、感性で作品を作っているのに対して、技術科は、製作図を読む力を大切にしている。現代の電気製品などすべてのものが取扱説明書が大切だと思い、製作図や取扱説明書を読める力を重視している。その基礎があれば、高等学校で、活かせると思う。
- ◆ 同一校種内では重複しない方が良いと思いますが、別校種では重なっても良いように思います。目の前の生徒の実態に合った学習内容を実施していくべき。
- ◆ 小学校の学習内容を深化・発展させ授業を進めることができています。
- ◆ 教育情報誌
- ◆ 教材会社からの情報
- ◆ 特に何もしていない 【30件】

【家庭分野】 アンケート結果

【1】 地区名を選んでください

223 件の回答

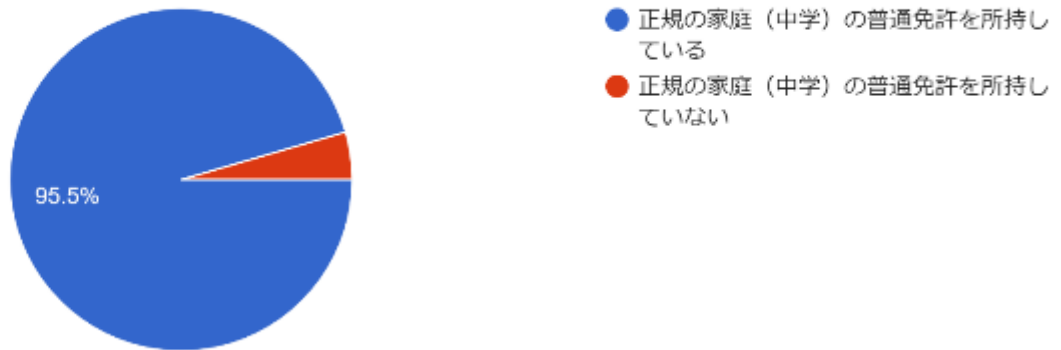


【2】 所属学校名を入力してください ⇒未掲載

【3】 お名前を入力してください ⇒未掲載

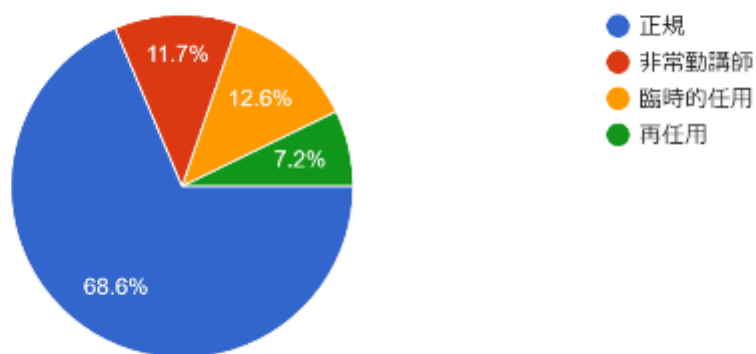
【4】 所持免許について教えてください

223 件の回答



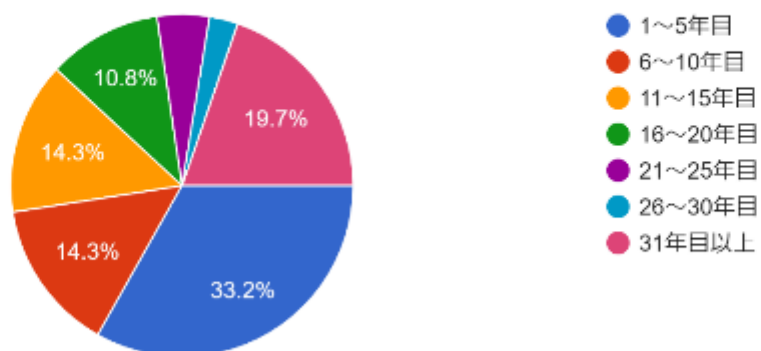
【5】勤務形態を教えてください

223 件の回答



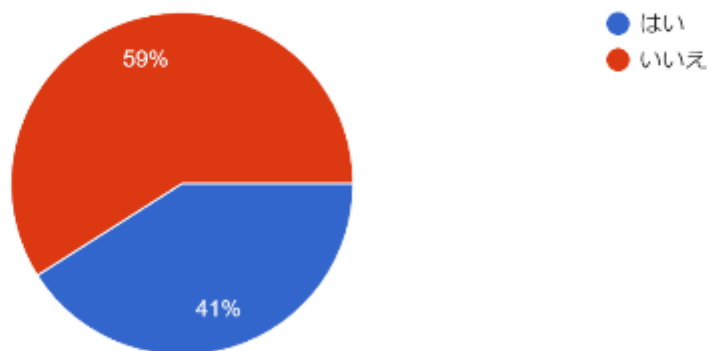
【6】経験年数を教えてください

223 件の回答



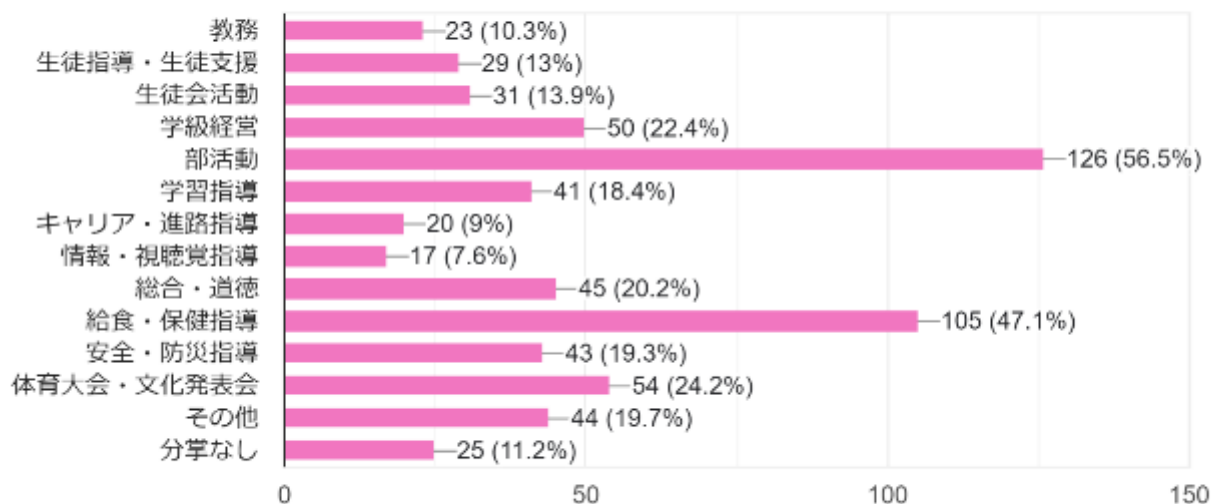
【7】学級担任をもっていますか

222 件の回答



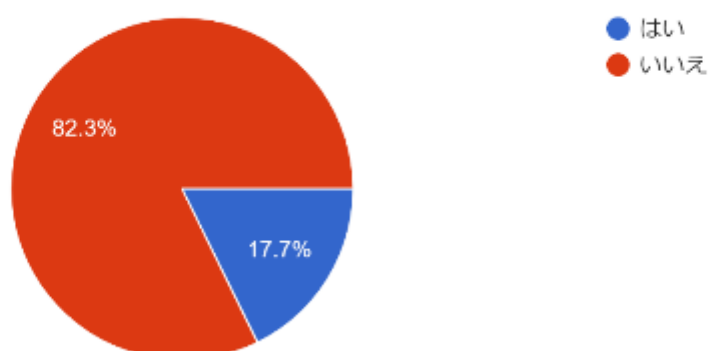
【8】 あなたの担当している校務分掌を選んでください

223 件の回答



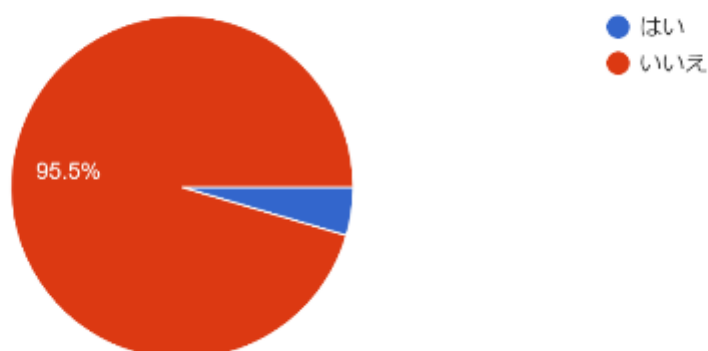
【9】 家庭科以外の教科を担当していますか？

220 件の回答



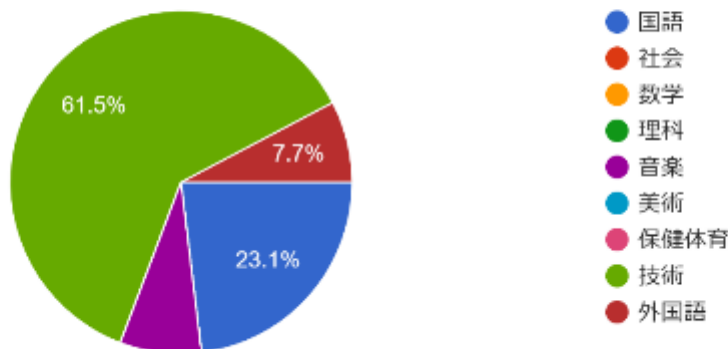
【10】 あなたの学校では、家庭科の授業を、他教科の先生が受け持っていますか？

221 件の回答



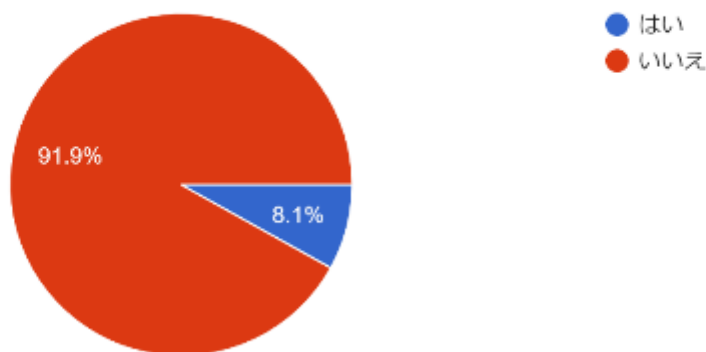
【11】上の質問で『はい』と答えた先生は、専科を教えてください。

13件の回答



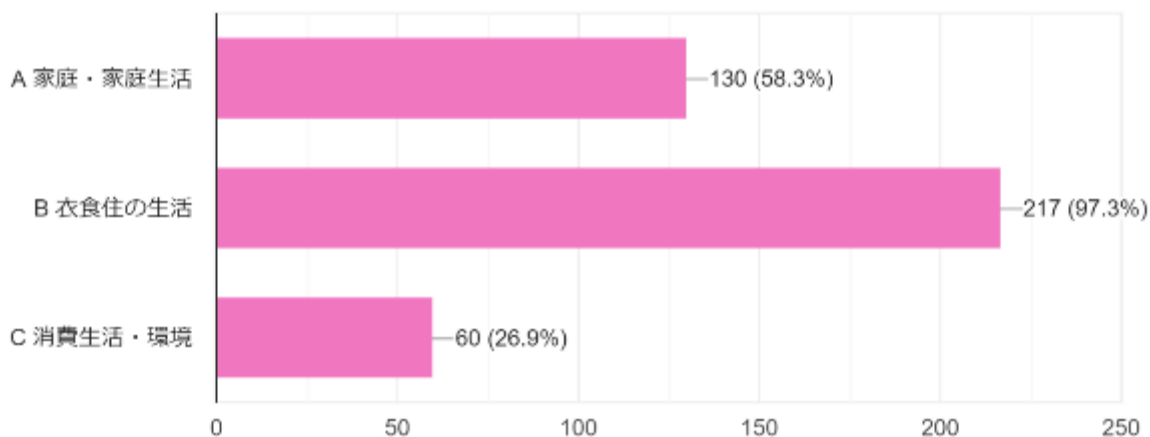
【12】あなたの学校には、家庭科の教員が複数名いますか？

223件の回答



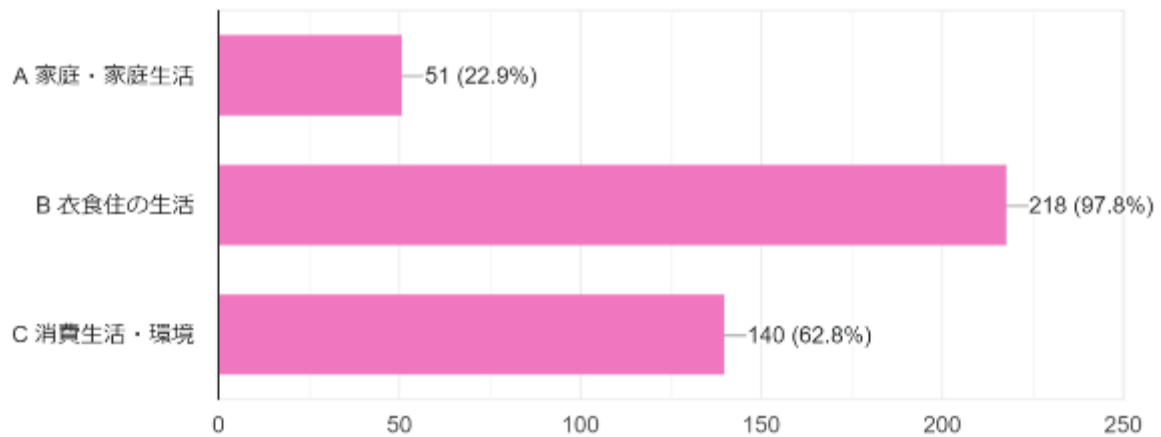
【13】1年生で履修する予定の内容について、選んで下さい。

223件の回答



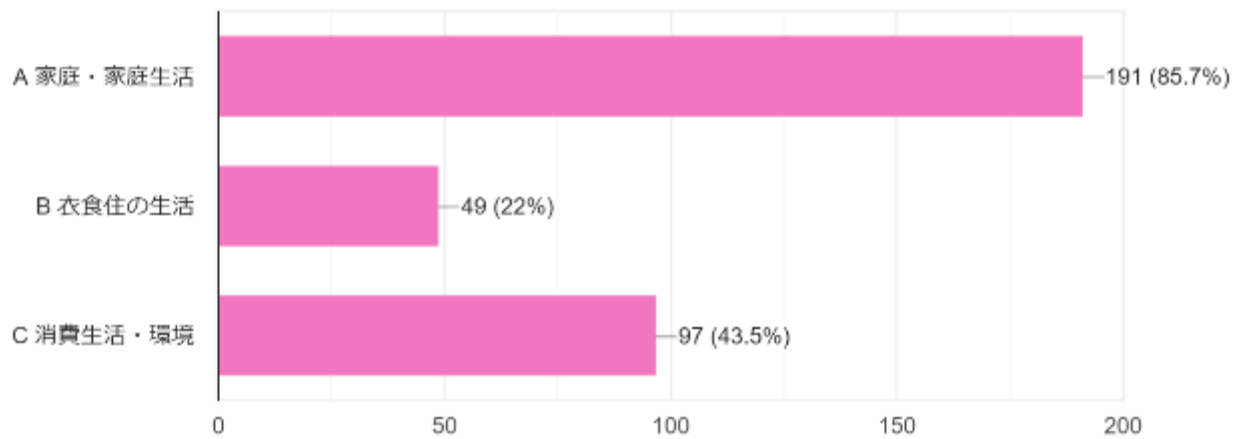
【14】 2年生で履修する予定の内容について、選んでください。

223 件の回答



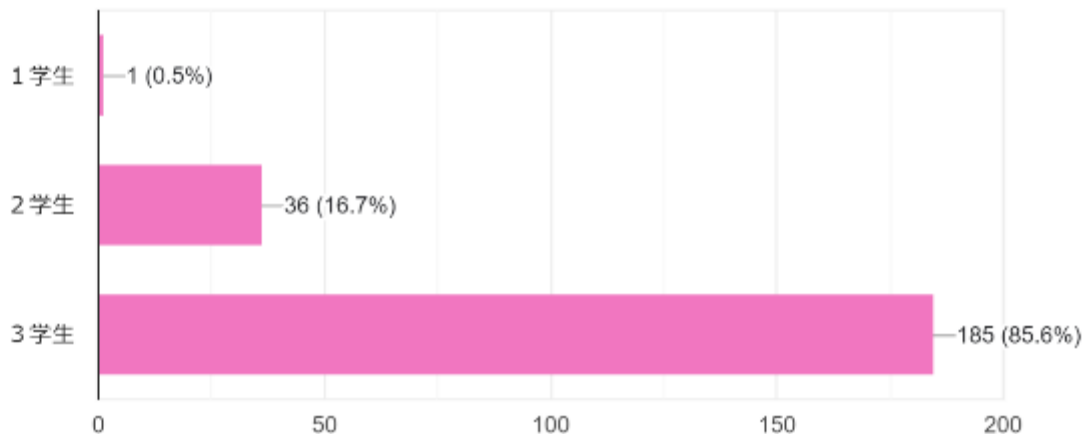
【15】 3年生で履修する予定の内容について、選んでください。

223 件の回答



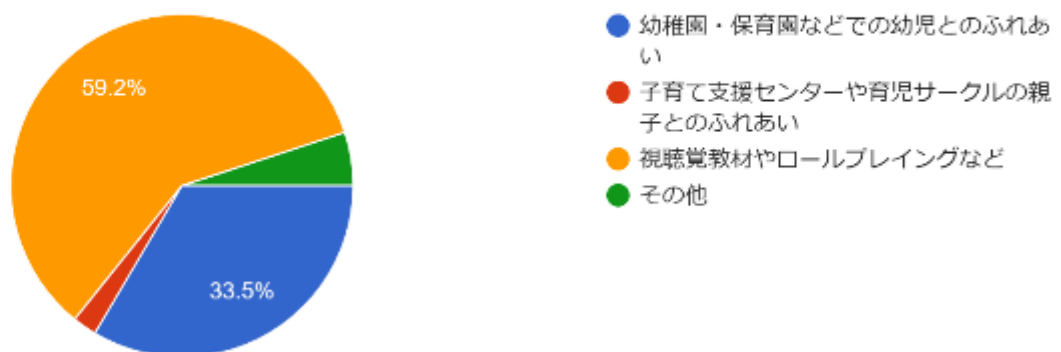
【16】「幼児と触れ合うなどの活動」を実施している時期はいつですか

216 件の回答



【17】実施状況について、どれにあてはまりますか？

218 件の回答



【17】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ DVD の視聴、ロールプレイング
- ◆ コロナ禍で交流ができなくなってしまったが、以前は幼稚園から幼児を本校に招いて交流をしていた。
- ◆ コロナ後で、調理実習を復活させることに注力している。次年度以降、ふれあい体験を入れていきたいが、近隣、幼児保育園とよく相談したい。
- ◆ 育休中の本校職員にお子さんを連れてきてもらい、子育てのお話を聞いたり、お子さんと触れ合ったりする。

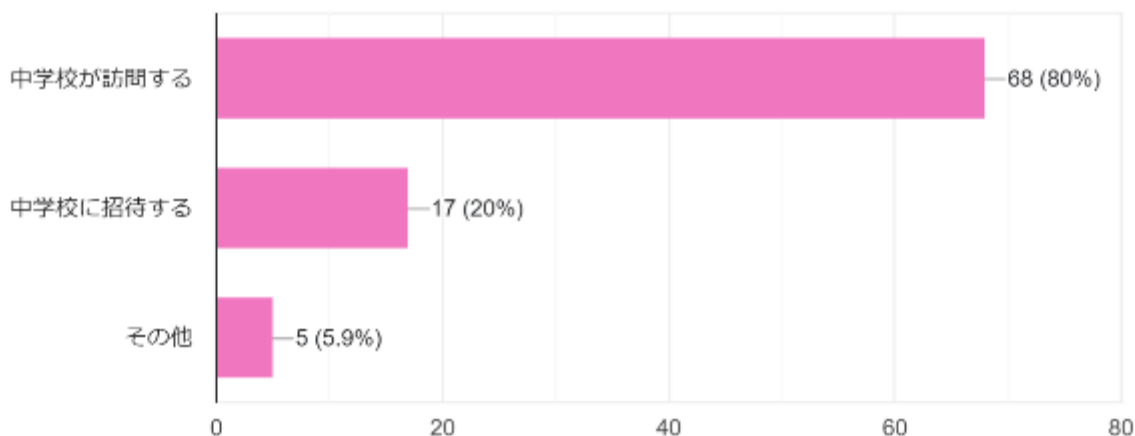
【2 件】

- ◆ 該当職員のいない年度は、元幼稚園の先生であり、今も育児系の活動をしている方に来ていただき、講演していただいている。
- ◆ 夏休みの課題で、幼児の観察（親戚や近所の子、または公共機関の中や商業施設等でみかけた幼児の観察）
- ◆ 近くの保育園を訪問してふれあい
- ◆ 近隣の幼稚園まで出かけ、遊び時間に一緒に遊び、授業は分散して見学
- ◆ 総合の授業で職業体験（幼稚園、保育園の触れ合い）に行っている

- ◆ 体験に行けないので、映像を見る。行ったつもりでフェルトで名札作り。
- ◆ 保護者が保育所で働いているので幼児と触れ合う時間を作って頂いた。
- ◆ 幼児のおもちゃを作って遊ぶ
- ◆ 幼稚園や保育園施設の規模や人数等の兼ね合いで受け入れてもらえない場合もあるため、別の代替措置を考えて授業をしなければならない。
- ◆ ふれあいの機会を設けることができていない 【4件】

【18】上記の質問で「1つ目」または「2つ目」と答えた方は、実施形態についてお答えください。

85件の回答

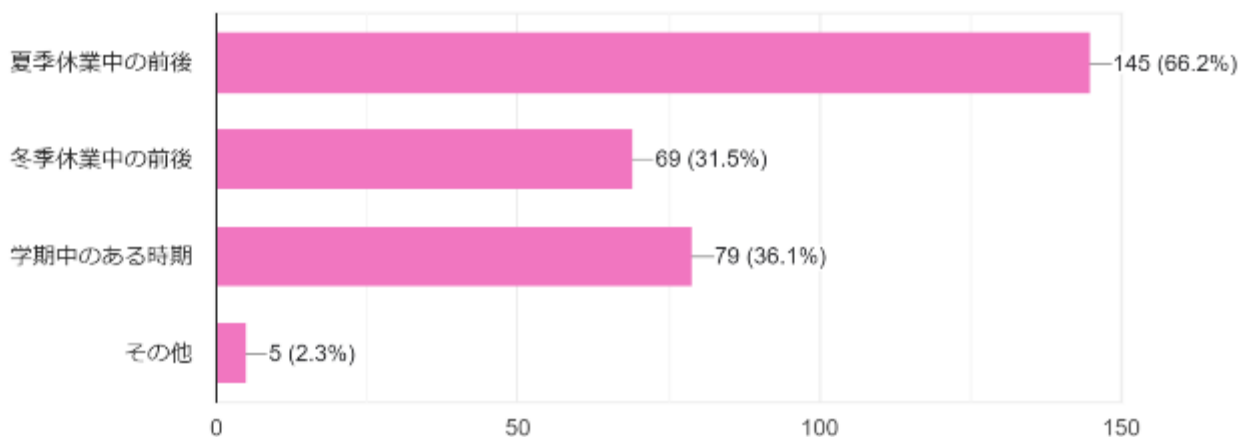


【18】その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ コロナやインフルの流行で現在は見合わせています。
- ◆ 次年度以降検討する

【19】「生活の課題と実践」の実施について、当てはまる時期を選択してください。

219件の回答



【19】その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ 夏休みや冬休み
- ◆ 年度末の休業期間
- ◆ 防災学習
- ◆ 未定

【20】「生活の課題と実践」の実施について、具体的な学習内容をお答えください。

- ◆ (住生活)安全計画実施レポート・(消費)家電製品の購入計画
- ◆ 衣生活の中から<手入れ>に関する事で課題を設定し、実践してレポートにまとめる。
- ◆ 食生活の中から<地域の食材や郷土料理>について課題を設定し、レポートにまとめ、発表する。
- ◆ 「バランスのよい献立を考えて調理しよう!」「洗濯機で洗濯をしよう!」
- ◆ 「衣生活について」「住生活について」
- ◆ 「私たちの食生活」を主とした課題と実践のレポート
- ◆ 「洗濯機で自分の衣服を洗濯してみよう」を課題として家で実習してもらおう。
- ◆ 「洗濯機を使って洗濯をする」「1日分の献立を考えて調理する」「住まいの危険を探して対策を考える」
- ◆ 1日分の献立、食事づくり、レポートまとめ、洗濯実習、レポートまとめ
- ◆ 1学年自分の使いやすいきんちゃく作り、2学年栄養バランスを満たした1日分の自分の献立、3学年幼児のおもちゃ作り
- ◆ 1食分の献立作成と調理
- ◆ 1地域の食文化 行事食や郷土料理を調べ、我が家の味を受け継ぐ
- ◆ 2住生活 非常持ち出し袋について調べ、家庭にあるのか確認し実際に必要な物を備える
- ◆ 1日の献立作成、家庭の防災レポート
- ◆ 栄養バランスのある献立作り 2年 洗濯実習レポート 3年 幼児のおもちゃづくり調べと計画
- ◆ 1年生 環境に優しい衣生活(着方と洗濯) 2年生 野菜の切り方と調理法の関係
- ◆ 1年生:環境を考えた住まい方(アクリルタワシづくり)
- ◆ 2年生:日本の食文化を伝えよう(郷土料理調べ、お雑煮づくり)
- ◆ 3年生:幼児のおやつづくり"
- ◆ 1年生衣生活の仕事 2年生一汁三菜
- ◆ 3年生幼児の生活に役立つもの"
- ◆ 1年大掃除計画 2年夏休み昼食作り
- ◆ 2年次においては、食生活分野を学習後、一日の食事について考え、献立作成、食品群の分類など 休みの期間に実践へレポート提出
- ◆ A(2)B(3)幼児のための間食づくり A(2) B(5)幼児の布を用いた遊び道具製作
- ◆ B(3)C(2)環境に配慮して調理すること "
- ◆ SDGS について 【3件】
- ◆ SDGsを意識した調理をしよう、健康快適で持続可能な衣生活をしよう
- ◆ エコクッキング
- ◆ 大掃除
- ◆ お正月料理
- ◆ 洗濯
- ◆ 買い物実習"
- ◆ エプロンの作成
- ◆ お弁当コンクール
- ◆ お弁当づくり、マスクケースづくり
- ◆ お弁当をつくる、夕飯をつくる、衣服の文化を調べる、お雑煮を調べる
- ◆ お弁当作り 【4件】
- ◆ スライド作成
- ◆ それぞれの分野で家庭で実践したものを学校で再検討し、また実践していく。
- ◆ それぞれ学習の中で自分の生活を振り返り、課題を見つけて改善する学習を行っている。食生活に関しては、実施は家庭で行うことがより課題に向けて取り組みやすいと思うので、長期休業に「実践」を課題としている。
- ◆ レポート課題(食事実践、衣服の表示調べなど)
- ◆ ワークシートを利用した学習
- ◆ 安全な住まいについて
- ◆ 安全な住まい方についてのレポート
- ◆ 衣、食、住等に関して学習した内容を活かして課題を考え実践を行いレポートにまとめる形で実施している。自分の生活を振り返った時にどのように改善できるかをまとめさせている。
- ◆ 衣・食・住、それぞれの内容を家庭で実践をし、レポートにする。
- ◆ 衣食住と保育について、家庭で問題となっている課題を見つけ、夏休みや冬休みに教科課題として実施している。
- ◆ 衣食住についての課題の実践
- ◆ 衣食住のいずれかを選択し、実生活と結び付け、レポートとしてまとめる
- ◆ 衣生活、住生活、家族・家庭生活の学習の中から課題を見つけ、計画、実践、レポート提出
- ◆ 衣生活;リバーシブルエコバッグ製作、しみぬき

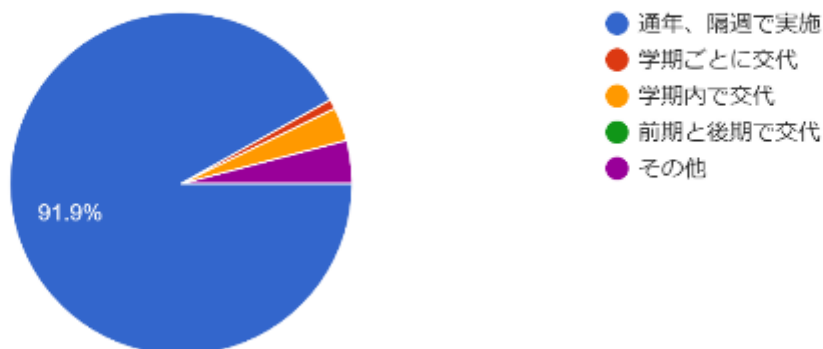
- ◆ 食生活：献立づくり (PC 課題)、調理実習、化学ジュース
- ◆ 住生活：平面計画 (PC 課題)、家族：幼児のおやつ作り、おもちゃ製作"
- ◆ 衣生活・消費生活・食生活から課題を見つけ実践・評価している。例 家の洋服の整理・郷土料理作り・おせち料理や雑煮をつくるなど
- ◆ 衣生活の課題と実践で、洗濯機を使った実習を実践
- ◆ 一食分の食事実践
- ◆ 一日家事を行う、
- ◆ 一年生は衣服の手入れの実践
- ◆ 二年生は給食の献立を立てる
- ◆ 三年生は日本の住居について調べる"
- ◆ 栄養バランスのとれた献立を実際に作る。
- ◆ 栄養バランスを考え、地域や旬の食材を使用した献立づくりと実践
- ◆ 夏は洗濯機による洗濯(1年)、食事作り(2年)、幼児の手作りおもちゃ(3年)
- ◆ 冬は掃除か行事食作り(1年、2年)"
- ◆ 夏休みの課題として
- ◆ 夏休みの宿題として、エコな生活について考えさせ、夏休み中に実践させる
- ◆ 夏休み中に家庭で学年ごとの課題を実施してくる
- ◆ 夏休み中の自分で洗う上履きを冬休みは、夏休みの課題を活かして洗う。
- ◆ 家のお手伝い(洗濯、調理など)
- ◆ 家の人と相談して家事に取り組もう
- ◆ 家の大掃除
- ◆ 1日分の献立検討
- ◆ 家の中での危険を見つけよう! 【2件】
- ◆ 家の中の安産対策
- ◆ 家族の安全・安心な住まい
- ◆ 家族の安全を考えた住空間の整え方について、課題の解決方法を考え、工夫する。
- ◆ "家族の栄養バランスを考えた献立の作成と調理の実施 (夏休み2年)
- ◆ 災害から家族を守る住まいを考え工夫する (1年)"
- ◆ 家族の献立作成、実習。環境を考えた住宅用洗剤調べ、清掃の実践。衣服の繊維調べ (環境・消費者) 加工品の添加物調べなど
- ◆ 家庭での調理実践・洗濯実践・掃除実践
- ◆ 家庭での防災対策
- ◆ 家庭で献立作成や洗濯をしてくる
- ◆ 家庭の仕事、防災、幼児のおもちゃ
- ◆ 家庭の中の防災力を上げる実践を行っている
- ◆ 家庭内の仕事をひとつ選んで行う
- ◆ 家庭内事故について
- ◆ 課題を自分で設定してレポートを提出する
- ◆ 各単元で行っています。食生活の単元では自分に不足していることはないか考え、学校給食のメニューにどのような食事があれば補えるかを考えさせたり、今後の食生活はどのようなことを意識したいか考えさせたりして、プリントにて評価しています。
- ◆ 学校生活でどんなものがあつたらより良くなるのか考え、作品を作る。
- ◆ 学習したことを活かし、日常生活での課題を解決する
- ◆ 学習内容をふまえての衣類の洗濯と掃除
- ◆ 環境に配慮した調理実践、環境に配慮した消費生活の実践、快適な衣服の手入れの実践
- ◆ 環境を意識した洗濯
- ◆ 基礎縫い技術を用いて、生活に役立つものづくり
- ◆ 休業中の生活を記録し、食生活の課題を発見させ、解決策の構想とその実践をレポートとして提出
- ◆ 給食の献立作成
- ◆ 給食メニューコントロールへの取組
- ◆ 給食夢コンテスト、ゼロカーボンコンテストへの応募、クッキングにチャレンジから1つ以上に取り組む
- ◆ 郷土料理レポート、そうじレポート、商品購入シミュレーション
- ◆ 献立づくり、衣服の手入れ
- ◆ 献立の作成 【3件】
- ◆ 個々に課題を見つけ、取り組む。
- ◆ 個々に問題を見つけて解決したことをレポートにまとめる
- ◆ 今まで学習したことと、消費生活と環境を絡めて課題を考えさせている。
- ◆ 災害への備えについて
- ◆ 使わなくなった布製品のリメイク
- ◆ 時短レシピの実践、改善など
- ◆ 自分の衣服を洗濯機を使って洗濯してみる。
- ◆ 自分の家で料理をしよう
- ◆ 自分の家用の防災マニュアルを作成し、家族に見せて共有・改善を行う。
- ◆ 自分の食生活の課題を解決する献立作りと実践
- ◆ 自分の生活の中から課題を見つけて改善策を考え実践してくる。長期休業明けに発表。
- ◆ 自分の生活をふりかえり、課題と思うことをいくつか出す。そして、その中の一つの課題を実践するための計画を立て、グループ学習で見直しを行い、休み期間に実践(宿題)。休み明けに実践レポートを提出し、それをもとに実践報告発表会で内容を生徒に発表する。
- ◆ 自分の生活を振り返り、学んだ技術を使って生活に役立つ布製品の製作

- ◆ 自分または家族に合う、食べてもらいたいものと要望をお弁当として考え、実際に作ってもらい、食べた人の意見と感想を聞き、全体を通して学んだことをまとめてもらっている。
- ◆ 室内環境 防災対策 衣服の手入れ
- ◆ 主に住生活や食生活分野などで、課題解決に向けた取り組み
- ◆ 手作りのおやつ作り
- ◆ 授業で課題を設定し、長期休み中に実践、休み明けに発表をしている。
- ◆ 住まいの安全面における課題を発見して、解決方法を考え、家庭で実践後、報告。
- ◆ 住まいの危険さがしと改善
- ◆ 家族へ向けた献立作成
- ◆ 住まいの掃除、Tシャツの洗濯
- ◆ 住まいをよりよくするためのレポート 【2件】
- ◆ 住生活（大掃除レポート）、食生活（献立づくり他）
- ◆ 住生活（防災対策、大掃除）、衣生活（洗濯実習）、家族と家庭（絵本作り）
- ◆ 住生活で「家の課題を見つけ健康で安全な住みやすい家にしよう」のレポートを作成。
- ◆ 住生活で地域や各自の家での防災対策について考えさせている。
- ◆ 住生活において、学習した内容をもとに自分の生活から課題を見つけ実践する
- ◆ 商品の購入に向けて、情報を収集して比較・検討する
- ◆ 消費生活
- ◆ 食できゅうりの小口切りの実践→課題見つけ→実践→課題解決→レポート作成。
- ◆ 食事について、自分で栄養バランスや地域の食材を利用した献立づくり、実践を行う。
- ◆ 食事作り 家庭の仕事
- ◆ 食事作り、住まいの掃除 【2件】
- ◆ 食生活（調理に結び付ける）
- ◆ 食生活についての課題と実践（あなたのための食事作り、パフォーマンスアップをめざして、地域の食材で調理、苦手な食材を美味しく食べる、授業で学習した内容の実践など）
- ◆ 食生活の改善、調理 【2件】
- ◆ 食生活の中から課題を見つけ、計画、実施振り返りを行い、発表
- ◆ 食生活の問題と改善
- ◆ 食生活を振り返り学習した内容を元に課題を見つけ、解決するための調理を行う
- ◆ 食品ロスその他、エネルギー、水問題等、SDGs に関する課題を見出し、解決するためにできることを実践。その内容を班やクラスで共有し発表。相互評価し合い、次の実践につなげる。
- ◆ 食品ロス削減の工夫
- ◆ 食物の内容
- ◆ 生活に必要な物の製作
- ◆ 生活課題を見つけて実践をする
- ◆ 洗濯をしよう！ お弁当を作ろう！ 【2件】
- ◆ 洗濯をする、考えた献立のメニューを実際に作る
- ◆ 洗濯を自宅で行う
- ◆ 洗濯計画実施、掃除計画実施、食事計画実施、行事食調べ実施、保育問題調べ
- ◆ 洗濯計画実施、掃除計画実施、食事作り計画実施、行事食調べ実施、保育に関する問題調べ
- ◆ 洗濯実習 調理と実践
- ◆ 洗濯実習、お弁当づくりなど
- ◆ 洗濯実習、調理実習、被服実習
- ◆ 掃除や洗濯などを家庭で実際に行って学習を深める。
- ◆ 総合学習（SDGs）と関わりをもたせた食生活のレポートなど
- ◆ 地域の食材を使った調理の実践 住まいを健康・安全・快適にする
- ◆ 地域の食材を調べて、その長所を考えた調理を実践する。
- ◆ 着物リメイク
- ◆ 幼児のおやつレポート
- ◆ 住まい方改善レポート"
- ◆ 調理、洗濯レポート
- ◆ 調理など授業で課題を見つけ、実践する。
- ◆ 調理や自宅を整えるなど
- ◆ 調理実習やブックカバー製作など
- ◆ 日常の食生活に不足している栄養素を補うことができ、さらに1～6群のそろった献立の作成
- ◆ 日本の伝統料理に関する調べ学習と実践
- ◆ 被服実習のときに取ってのつける位置を考える
- ◆ 普段の生活で足りない栄養素を考えてお弁当を作る。
- ◆ 弁当作り、食品ロスを考えた調理、洗濯実習
- ◆ 保育園訪問後にお礼を兼ねて、幼児に向けたカードを制作する。自分の生活で役に立つであろうものを考え、製作計画を作り、夏季休業注意制作する。
- ◆ 防災学習や悪質商法などで課題を考えて発表させた
- ◆ 幼児、高齢者、障がいのある人も自分自身も生活し易い地域、環境にするにはどうしたらよいか、自分自身は何ができるか
- ◆ 幼児が食べられるおやつを考えて調理実践
- ◆ 幼児とのレクレーションを考えよう
- ◆ 幼児にふさわしいおもちゃの製作・家族に喜んでもらえる食事づくり
- ◆ 幼児のおやつを子供の発達や考えて実践する。
- ◆ 幼児のためのおやつ作り・レポート 【4件】

- ◆ 幼児のための小物作り
- ◆ 幼児の学習後、絵本を作る
- ◆ 幼児の観察
- ◆ 料理、洗濯など

【21】 第3学年の授業を、どのように実施していますか。

221 件の回答

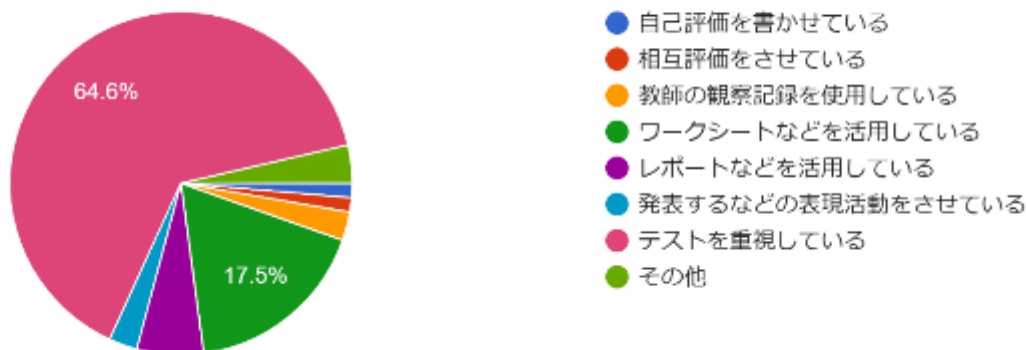


【21】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ 1人で技術と家庭科を教えている
- ◆ クラスを2つに分け、隔週で技術と家庭科を実施している。 【2件】
- ◆ 技術は許可免をとり、家庭科担当が教えているので、授業のまとまりでやっている。
- ◆ 少人数 【2件】
- ◆ 通年、隔週で実施（クラスを出席番号前半・後半に分けて技術との少人数での実施。）
- ◆ 通年、少人数で毎週
- ◆ 保育と情報

【22】 『知識・技能』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

223 件の回答

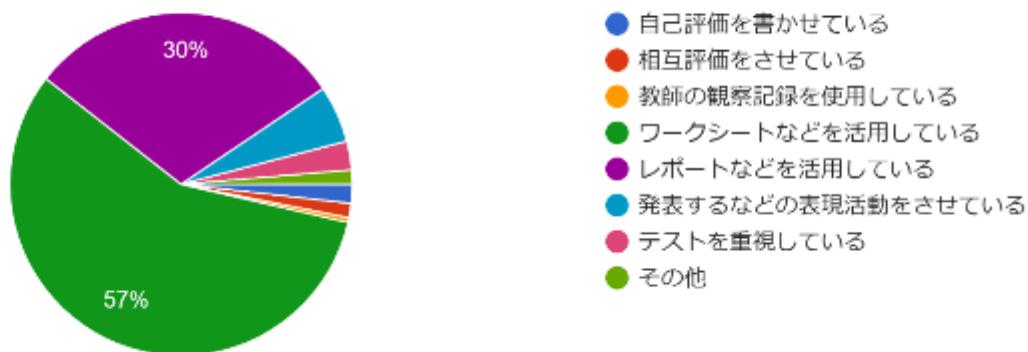


【22】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ テスト、実技テスト、ワークシートなど様々
- ◆ テストと作品 【2件】
- ◆ テストと作品や調理実習の見取り 【2件】
- ◆ 提出物とテストを同じくらい

【23】『思考・判断・表現』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

223 件の回答

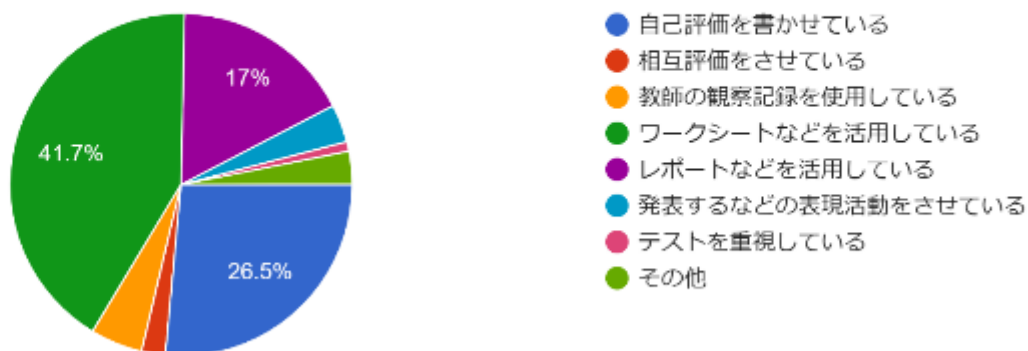


【23】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ ワークシートやレポートの振り返りを平均的にしているので、特に重視となると選択できません。
- ◆ 作品やレポート、ノートなど
- ◆ 主にワークシートを中心としていますが、レポートや自己評価の中から読み取っています。

【24】『主体的に学習に取り組む態度』の評価資料として、特に重視しているものを選んで下さい。

223 件の回答



【24】 その他と答えた方は内容を入力してください。

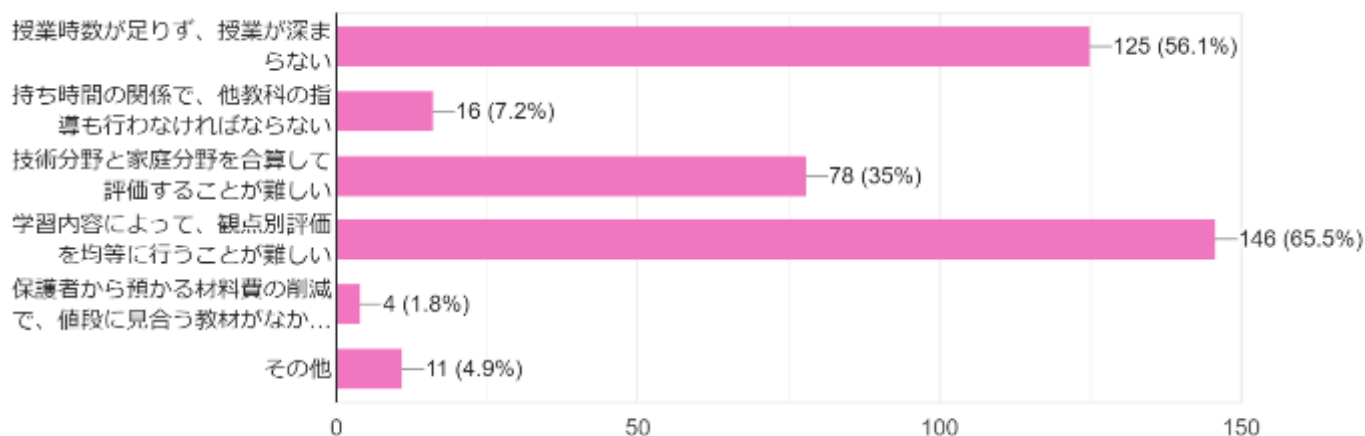
- ◆ 【23】と同様、特に重視というのなはいです。
- ◆ ワークシートやレポートを重視している

- ◆ ワークシートを中心に、授業観察などを加えています。
- ◆ 作品やレポート、ノートなど
- ◆ 振り返りシートによる思考の変容
- ◆ 普段の授業の振り返りを書かせ、単元の終わりに考えの変容を考え、単元を通じて身につけた資質・能力を記述させているもの
- ◆ 毎時間のワークシートとテスト

【25】

各学年の授業を実施していて、特に問題だと感じている点について、2つ以内で選んでください。

223件の回答



【25】 その他と答えた方は内容を入力してください。

- ◆ 3学年の授業が少ないので工夫が必要。1クラスの生徒数が多いうえに実習で個別指導が必要な生徒が増加しているため、少人数クラスで実習できると良いと思う。
- ◆ 3学年の評価材料が少ないまま、1学期の評価を行うため難しい
- ◆ 3年生の授業が0・5時間で全てにおいて難しい。(授業内容の定着、成績・・・)
- ◆ 家庭科の正規教員がいないこと
- ◆ 技術科他教科応援による弊害
- ◆ 授業時数が多く詰まりすぎていて、実習準備等ができず授業への影響が大きすぎる。
- ◆ 授業準備に時間がかかる 受け持ちの生徒全体数が多く、評価に時間がかかる
- ◆ 設備が十分でない
- ◆ 被服室にエアコンがなく、製作中の生徒の体調が心配です。
- ◆ 非常勤では基本的に授業時間が勤務時間とみなされていますが、ノートやレポート・作品の評価、テストの採点や成績算出、生徒さんの実習ハプニング対応（被覆実習で針をなくした、など）で、授業時間（勤務時間）の倍以上学校にいる日もあります。
- ◆ 評価人数が多すぎる（約800人）

【26】 小中高での学習内容が重ならないよう、どのように情報を得ていますか。

- ◆ 生徒からの情報収集（ガイダンス時のアンケートや聞き取り） 【96件】

- ◆ 情報交換会 【54件】
- ◆ 小学校との連絡会・小中一貫の会・小学校との研修会など 【41件】
- ◆ 小学校や高校の教科書 【26件】
- ◆ 学習指導要領 【18件】
- ◆ 研修や研究発表会に参加 【15件】
- ◆ 他校の家庭科や栄養教諭に聞く 【6件】
- ◆ 書籍やインターネット 【4件】
- ◆ 研究会 【3件】
- ◆ 中高一貫校なので連携を取っている
- ◆ 重なってもその分野の掘り下げ方が違うので、気にしなくてよいと思う
- ◆ 特に何もしていない 【12件】